

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 登録実用新案公報(U)

(11) 実用新案登録番号
実用新案登録第3136306号
(U3136306)

(45) 発行日 平成19年10月25日(2007.10.25)

(24) 登録日 平成19年10月3日(2007.10.3)

(51) Int.CI.

F 1

A63F 1/02 (2006.01)
B42D 15/00 (2006.01)
G09B 19/00 (2006.01)

A 63 F 1/02 A
B 42 D 15/00 3 3 1 F
G 09 B 19/00 Z

評価書の請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号

実願2007-4326 (U2007-4326)

(22) 出願日

平成19年6月8日(2007.6.8)

(73) 実用新案権者 507075923

学校法人永原学園

佐賀県佐賀市神園3丁目18番15号

(72) 考案者 光山 純季

佐賀県神埼市神埼町尾崎4490-9西九州大学内

(72) 考案者 宮本 千佳子

佐賀県神埼市神埼町尾崎4490-9西九州大学内

(72) 考案者 副島 順子

佐賀県神埼市神埼町尾崎4490-9西九州大学内

(72) 考案者 宮本 徳子

佐賀県神埼市神埼町尾崎4490-9西九州大学内

最終頁に続く

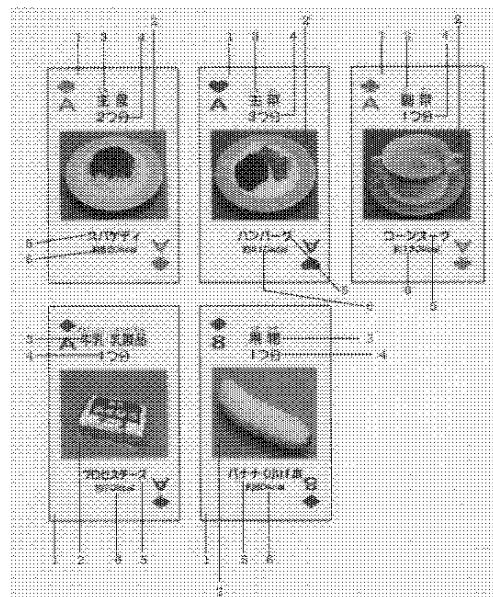
(54) 【考案の名称】食育カード

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】食事内容の適正量を知ることができると共に、料理名、料理区分、エネルギー量についても理解することができる。

【解決手段】カード1のコーナー側にスペースやハート、クローバ、ダイヤなどの記号と2から10までの数字、A、J、Q、Kのアルファベットとが組み合わされて印刷された5枚のカード1とジョーカー2枚の合計5枚で構成されている。カード1の表面には、料理の写真2や料理区分3、食事の提供量の単位4、料理名5、エネルギー量6が印刷されており、裏面には食事バランスガイドのコマが印刷されており、ゲームをしながら楽しく食事のバランスについて知ることができ、食育活動に貢献できるものである。

【選択図】図1



【実用新案登録請求の範囲】**【請求項 1】**

長方形状の複数枚のカードに各々異なる料理の写真、料理区分、食事の提供量の単位、料理名、エネルギー量を印刷するとともに、コーナー側にカードの識別を印刷したことを特徴とする食育カード。

【請求項 2】

前記カードの識別がトランプカードの識別であることを特徴とする食育カード。

【考案の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

10

本考案は、カードとして通常のゲームに使用できるだけではなく、カードを選ぶことにより、個人に見合った適正量の食事内容を理解する食育カードに関するものである。

【背景技術】**【0002】**

従来のトランプは、ダイヤやハートなどの記号と数字を印刷したカードとキングやクイーンの絵札カードを組み合わせたものが一般的であり、また特殊なトランプとして夫々異なった自動車や花の写真を印刷したトランプもある。しかし従来のトランプは通常のゲームとしてしか使用できなかった。

【考案の開示】**【考案が解決しようとする課題】**

20

【0003】

本考案は、カードとしての通常のゲームに使用できるだけではなく、料理のエネルギーや料理区分、個人に見合った適正量などを知ることができる食育カードを提供するものである。

【課題を解決するための手段】**【0004】**

本考案は、長方形状の複数枚のカードに各々異なる料理の写真、料理区分、食事の提供量の単位、料理名、エネルギー量を印刷するとともに、コーナー側にカードの識別を印刷することにより課題を解決している。また、トランプとしても使用できるようにしてもよい。

30

【考案の効果】**【0005】**

本考案は、個人の食事内容の適正量を知り、これをゲームを通して確認することができる。また、トランプ1枚1枚が料理カードとなっているので、料理名、料理区分、食事の提供量の単位、エネルギー量を知ることができる。通常のカードゲームに使用できることだけでなく、個人に見合った食事内容の適正量などを理解することができる。

【0006】

本考案は、健全な食生活を定着するために、平成17年に厚生労働省と農林水産省が共同で作成した食事バランスガイドを、楽しく遊びながら理解できるものである。ゲームカードを料理カードとしていることで、個人の適正量の食事内容を知ることができる。

40

【0007】

本考案の食育カードは、小学校や中学校等への食育活動の際に教材として配布する。はじめに「1日に何をどれだけ食べたらいいのか」等食事内容について学んだ後、2~3人のグループに分かれてカードを用いてゲームをすることにより、1日の食事内容の適正量について理解を促すことができる。10歳女子の場合、1日に必要なエネルギー量は、2000キロカロリー程度であるが、これを偏りなく主食・副菜・主菜・牛乳乳製品・果物の5つの料理区分から必要な数(カード)を選択させることでバランスのよい食事内容と量が理解でき、「適量の食品や料理を選ぶ力」を身につけるための食育について楽しく体験できるものである。

【考案を実施するための最良の形態】

50

【0008】

長方形形状の複数枚のカードに各々異なる料理の写真、料理区分、食事の提供量の単位、料理名、エネルギー量を印刷するとともに、コーナー側にカードの識別を印刷する。

【実施例】**【0009】**

以下、図1に従って一実施例を説明する。1は長方形の紙で形成されているカードである。1のコーナー側にスペースやハート、クローバ、ダイヤなどの記号と2から10までの数字、A、J、Q、Kのアルファベットとが組み合わされて印刷された52枚のカード1とジョーカー2枚の合計54枚で構成されている。

【0010】

10

カード1の表面には、料理の写真2や料理区分3、食事の提供量の単位4、料理名5、エネルギー量6が印刷されており、裏面には例えば、同一の食事バランスガイドのコマが印刷されている。1日分又は1食分の食事内容の適正量について理解するとともに、また各料理区分を1枚ずつ計5枚を集めて良く、料理の組み合わせについての理解にも効果的である。

【図面の簡単な説明】**【0011】**

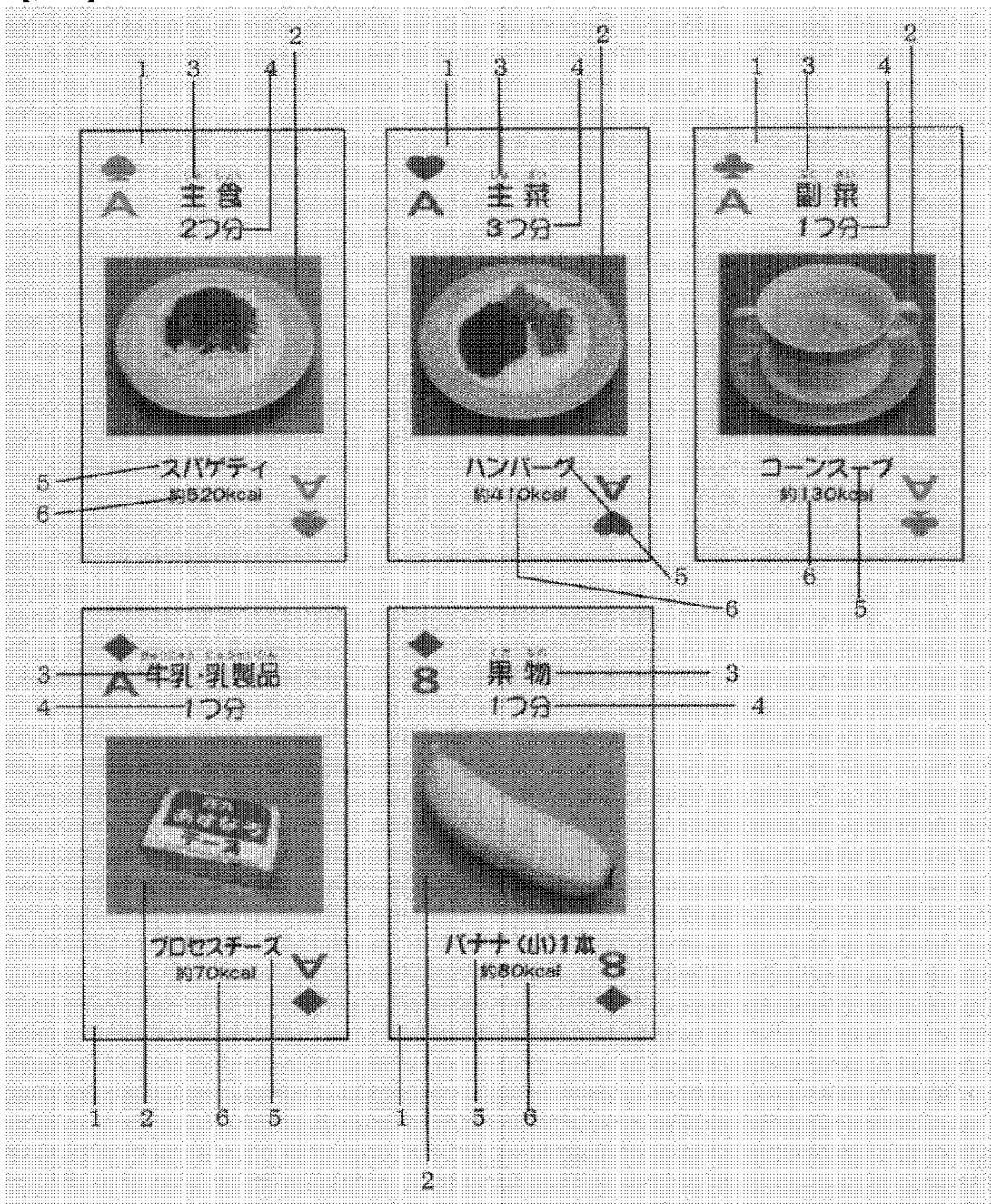
【図1】本考案の食育カードの一部の平面図である。

【符号の説明】**【0012】**

20

- 1 カード
- 2 料理の写真
- 3 料理区分
- 4 食事の提供量の単位
- 5 料理名
- 6 エネルギー量

【図1】



【手続補正書】

【提出日】平成19年8月3日(2007.8.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】実用新案登録請求の範囲

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

請求項1に記載の食育カードは、トランプカードのマークと数字・アルファベットで識別されることを特徴とする食育カード。

フロントページの続き

(72)考案者 澤野 香代子
佐賀県神埼市神埼町尾崎4490-9西九州大学内